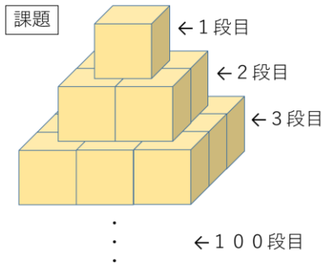
２章　文字と式

文字式の表し方

教科書 71 ページ～72 ページ

めあて　２つの数が変わる法則を見つけだし、その特徴を考えよう。

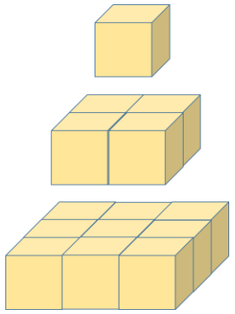
課題



左の図のように立方体を並べて、ピラミッドをつくります。
１００段のピラミッドをつくるには、立方体が何個必要ですか？

１　ピラミッドの段数と立方体の個数の関係を探ろう！

（１）段の数を x（エックス）段、立方体の個数を y（ワイ）個として、１段、２段、…と立方体の数の合計を求めてみましょう。



段の数 x（段）	1	2	3	4	5	…
立方体の数 y（個）	1	5				…

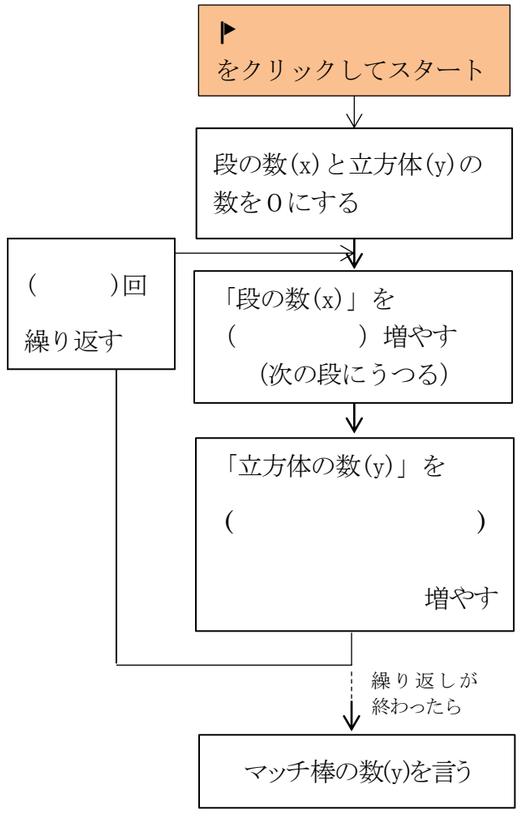
（２）（１）でつくった表を見て、段の数と立方体の数の関係を調べ、気づいたことを書きましょう。

段の数 x（段）	1	2	3	4	5	…
立方体の数 y（個）	1	5				…

２　100 段のピラミッドをつくるときの立方体の数をコンピュータに計算させよう！

プログラムづくりのヒント 1
段の数が１増えるごとに、このようにマッチ棒の数が増えていく、という計算の手順を確認しましょう。

プログラムづくりのヒント 2
「段の数(x)」と「立方体の数(y)」は画面左上の→に出てきます。



※プログラムがうまくできたかどうかは、１（１）の表で分かっている立方体の数で試すといいよ！

まとめ　左の☑チェックで、できたことを確認したら、右の質問にこたえましょう！

□段の数と立方体の数の関係を見つけだそうとしました。 □段の数と立方体の数の関係がどうなっているか考えることができました。 □見つけた関係が 100 段目でも正しいか、確認できました。	質問：あなたは、今回のような考え方で２つの数字の関係を見つけたことがありますか？

１年　　組　　番　名前　　／学習日　　月　　日（　　）